

# 避難行動ガイド

上山市では、皆さんの生命に危険が及ぶと判断した場合、「高齢者等避難」、「避難指示」、「緊急安全確保」を発令し、皆さんに避難を促します。避難指示等が発令するときは、様々な状況を総合的に判断して発令します。



ひなん  
「避難」って  
何すれば  
いいの？

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。  
「避難」とは「難」を「避」けること。  
下の4つの行動があります。



## 行政が指定した避難場所への立退き避難

自ら携行するもの  
・マスク  
・消毒液  
・体温計  
・スリッパ 等

小・中学校  
公民館

## 安全な親戚・知人宅への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。  
※防災ファイルで安全かどうかを確認しましょう。



普段から  
どう行動するか  
決めておきましょう

## 安全なホテル・旅館への立退き避難

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。  
※防災ファイルで安全かどうかを確認しましょう。

ホテル  
旅館

## 屋内安全確保

防災ファイルで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

--- 想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。



「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない(入っていると...)



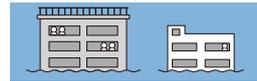
流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります

地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分(十分じゃないと...)  
水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります



※③水がひくまでの時間(浸水継続時間)は防災ファイルに記載がありませんので、上山市まで問い合わせください。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。

## 自主防災組織の活動に参加しましょう

自主防災組織は住民が防災活動を実施するために、自発的に結成する組織です。

地区会の代表者や役員が、自主防災組織の代表者や役員を兼ねている場合が多く、地区会の活動と一体的に防災活動を行っています。

- 地域の防災訓練や活動に積極的に参加し、防災の知識やAED・消火器などの使い方を身につけましょう。
- 日頃からご近所の方々とのコミュニケーションを深めましょう。
- 災害時に備え、日頃から支援が必要な人を知っておきましょう。
- 地域で初期消火や避難誘導、救出・援護等ができるよう、必要な資機材を整備しておきましょう。
- 災害時には、避難誘導や、救出・救護活動、避難所運営へ協力しましょう。



避難の際には、ご近所にも声をかけあい、地域で協力し合う避難を心がけましょう。



お年寄りや体の不自由な方などの避難に協力しましょう。